



全国一斉 女性の人権ホットライン 強化週間

専用相談電話「女性の人権ホットライン」を通じて、夫・パートナーからの暴力やストーカ行などといった女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、全国一斉に強化週間を実施します。

時 11月12日(月)～18日(日)午前8時30分～午後7時(土・日曜日は午前10時～午後5時)

□「女性の人権ホットライン」
☎0570-070-810 (全国共通番号)
□電話相談担当者 人権擁護委員および法務局職員
☎東京法務局人権擁護部第三課 (☎03-5213-1234 内線2516)
◆協働コミュニティ課 ☎042-438-4046

西東京市プレミアム商品券を11月18日(日)に販売!

西東京商工会では、市内の消費喚起のため、10%プレミアム付き商品券を販売します。

□発行総額 2億2,000万円
□販売価格 1セット1万円(500円券×22枚)
□購入限度額 1人3セット(3万円)
□有効期間 11月18日(日)～平成25年1月31日(日)
□販売日時 11月18日(日)午前10時～午後3時(保谷こもれびホールは午後7時)
※完売次第終了

□販売場所 市内19カ所
□取扱店舗 約750店
※詳しくは、市報11月15日号に折り込みのパンフレット、または西東京商工会HPをご覧ください。

☎西東京商工会(☎042-424-3600)
HP <http://www.nisitokyo-shokokai.jp>
◆産業振興課 ☎042-438-4041

障害者虐待防止の法律が施行に

～障害者虐待の相談・通報を受け付けます～

障害者の尊厳を守るために、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」(障害者虐待防止法)が10月1日から施行されました。この法律では、虐待防止のため都道府県・市町村の役割を定めており、市では障害者虐待に関する相談や通報を受け、虐待防止に取り組んでいきます。

- 1 身体的虐待** 障害者の身体に外傷が生じ、もしくは生じる恐れのある暴行を加え、または正当な理由なく障害者の身体を拘束すること。
- 2 性的虐待** 障害者にわいせつな行為をすること、またはさせること。
- 3 心理的虐待** 障害者に対する著しい暴言、または著しく拒絶的な対応、そのほか障害者に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。
- 4 放棄・放置** 障害者を衰弱させるような著しい減食、長時間の放置、養護者以外の同居人による①～③に掲げる行為の放置など、養護を著しく怠ること。
- 5 経済的虐待** 養護者または障害者の親族が、当該障害者の財産を不当に処分すること、その他当該障害者から不当に財産上の利益を得ること。

◆障害福祉課 ☎042-438-4034・☎042-464-1311(代表)
◆障害者総合支援センターフレンドリー ☎042-452-0087

面接対策セミナー

～西東京市・ハローワーク三鷹共催～

時 12月4日(火)午後1時30分～3時30分(午後1時から受け付け開始)
場 田無庁舎1階
内 受講者4人が1つのグループとなって行う面接のロールプレイを通じて、採用担当者の視点や面接のポイントを学びます。各グループにトレーナーが1人ずつ付きます。
定 8人(申込順)
持 筆記用具、雇用保険受給中の方は雇用保険受給資格者証
※事前にハローワークで求職申し込みが必要(田無庁舎2階就職情報コーナーでも可能)。
申 11月1日(日)から、電話で(株)ジェイック(運営委託先)へ(☎03-5282-7586 受付時間：平日午前9時～午後5時)
問 ハローワーク三鷹職業相談部門(☎0422-47-8617)
◆産業振興課 ☎042-438-4041

住宅火災から死傷者を防ごう!

平成23年中、東京消防庁管内の火災件数は5341件、火災による死者は84人で、そのうち住宅火災による死者は61人でした。死者のうち65歳以上の高齢者は40人で、全体の約65.6%を占めています。また火災による負傷者は688人となり、高齢者の占める割合は約33.8%となっています。

死者が発生した火災55件のうち、「たばこ」が出火原因なのは13件を占め、16人の方が亡くなっています。この実態を踏まえ、「寝たばこを絶対にしない」「吸い殻は水につけてから捨てる」ことを徹底しましょう。負傷者の発生状況で特に目立つのは、「コンロ」に起因するものです。調理中、火に接近しすぎて着衣に着火したり、消火に手間取ったりして受傷するケースが多く発生しています。エプロンなどを防災性のものにし、消火方法を熟知することで、受傷を防ぐことができる場合も少なくありません。

火災による被害は、平時の心掛けと日ごろの準備で最小限に防ぐことができるものです。地域の防災訓練へ参加するなどして、知識や技術をぜひ身につけておいてください。

問 西東京消防署(☎042-421-0119)
◆危機管理室 ☎042-438-4010

東日本大震災義援金にご協力を

東日本大震災の被災状況が甚大であり、日本赤十字社に義援金の申し出が多数寄せられている現状などを考慮し、義援金の受付期間が平成25年3月31日(日)まで延長されることになりました。引き続き、皆様のご協力をお願いします。

***これまでの義援金総額(市内公共施設での受け付け)**
15,034,776円(10月12日現在)
ご協力ありがとうございます。

◆市内公共施設での受け付け
□義援金箱設置場所(いずれも開庁・開館時間内の受け付け)
①田無庁舎(2階総合案内)
②保谷庁舎(1階総合案内)
③柳沢公民館
④田無公民館
⑤芝久保公民館
⑥谷戸公民館
⑦ひばりが丘公民館
⑧保谷駅前公民館
⑨ひばりが丘図書館
⑩保谷こもれびホール
⑪西東京市民会館
⑫コール田無

◆生活福祉課 ☎042-438-4024
◆郵便振替
□義援金名 東日本大震災義援金
□受付口座番号 00140-8-507
□加入者名 日本赤十字社 東日本大震災義援金
※窓口での取り扱いの場合、送金手数料は無料
※半券をもって受領証に代えさせていただきます。
問 日本赤十字社東京都支部(☎03-5273-6743)

★多摩六都科学館ナビ★

1億4000万の星 プラネタリウムが“最も先進的なプラネタリウム”として世界記録認定を受けました

今年7月のリニューアルで多摩六都科学館が導入したプラネタリウムは、直径23mを超える大型ドームでは世界初となる高輝度LED光源を採用し、18等級までの約1億4,000万個の恒星の投影が実現しました。

7月のリニューアルオープン以降、68,177人が来場しています(9月末現在)。この超大型ドームに映し出される満天の星空をぜひご覧ください。
※投影時間など詳細は、多摩六都科学館HPをご覧ください。
問 多摩六都科学館(☎042-469-6100)



恒星投影機

ストリングラフィの世界

～糸電話で奏でるメロディとワークショップ～

内 絹糸と紙コップからできていて、バイオリンやチェロのような音色の出る、不思議な楽器「ストリングラフィ」。この楽器を発明した先生と一緒に「音」の秘密を探り、迫力ある演奏を体感しましょう。演奏体験もできます。

時 11月11日(日) ①午後1時～1時45分 ②午後3時～3時45分
定 各回60人
¥ 展示室券 大人500円、子ども(4歳～高校生)200円
申 当日、会場(休憩室)にて開始10分前から先着順に申し込み。
問 多摩六都科学館(☎042-469-6100)